

2021年1月運営委員会議事録・・・オンライン会議

1月24日(日)	10:00~12:30(オンライン会議)	議長：小坂委員	書記：高橋委員
運営委員：○石井、○今村、○大澤、○大出、○小坂、○高橋、○竹内、○土屋、 ○豊永、○永井 監事：○島村、○村尾 (○：出席 △：委任 ×：欠席)			
1. 報告事項 会員動向(2021年1月1日現在) 入会者 渡辺 泰之氏(多摩・田園)(1月1日入会) 【湘南】 【県央】 【ベイサイド】 【多摩・田園】 計 38 36 33 30 137(Eグループ参加会員122名) ・広川 明氏(湘南)(2月1日入会)、 榎 栄雄氏(ベイサイド)のメールアドレスを配信エラーのため調査中の報告があった。			
2. 確認事項 1) じゃおサロン開催日程 <ul style="list-style-type: none"> ● 1月26日(火)15:00~17:00(オンライン開催)担当：多摩・田園(竹内委員) 演題：「平安期の陰陽師の活躍と浄土教の興起 ～日本人の精神性のルーツをたずねて～」 講師：京都 一念寺 ご住職 谷治 暁雲(たにじぎょううん)氏 ● 3月28日(日)15:00~17:00(オンライン開催)予定 担当：湘南 演題：「情報はこうしてストーリー化する」 講師：フジテレビジョン ニュース総局メディアソリューション部長 文教大学情報学部非常勤講師 森 憲一 氏 2) 会員だより 2月号 新藤 正則(湘南)、新保 邦光(県央)、杉村 史朗(湘南)、 杉本 明(湘南)、鈴木 幸助(ベイサイド)、鈴木 寿一(県央) 3月号 鈴木 富男(県央)、鈴木 弘道(県央)、須藤 宗敏(県央)、 諏訪 隆三(ベイサイド)、関根 浩(ベイサイド)、 高木 輝男(ベイサイド) 4月号 高野 昌純(湘南)、高橋 孝(多摩・田園)、 竹内 一正(多摩・田園)、竹内 純一(多摩・田園)、 田極 泉(多摩・田園)、田島 忠明(県央)			
3. 協議事項 1) じゃおクラブ 30周年関連会員アンケートの実施結果について(大澤委員・竹内委員) 集計担当の竹内委員から報告があった。主な集計結果は以下の通り。 実施期間：2021年1月1日~15日 アンケート方法：Google フォームおよび郵送の併用 回答者：91名、回答率：66% <ul style="list-style-type: none"> ● 30周年記念行事について(記念講演や大冊の記念誌の発行は行わない) 賛成：96%、反対：4% ● 記念行事に予定していた繰越金の扱い 地域じゃおに分配：50%、本部の予算に残す：40%、その他：10% ● これからのじゃおクラブについて <ul style="list-style-type: none"> ➢ じゃおクラブの目的 変わらない：93%、見直した方が良い：7% 			
続く			

- 会員減少への対策
 - 地域行政のイベントに出る：69%、友人・知己への声かけ：61%
 - リタイア前後人をターゲットにした入会キャンペーン：42%、等
- 一部の会議や活動のオンライン方式採用について
 - 可能なものはオンライン：54%、極力やめる：39%、他：7%
- じゃおクラブ本部の役割
 - 地域じゃおが中心であるべき：62%、本部はインフラ提供に特化：55%
 - 本部も行事や活動を実施すべき：26%、本部の状況は理解している：28%
- じゃおサロンについて
 - 興味ある企画なら参加する：61%、懇親会とのセットになってこそ：27%
 - オルタ館まで移動するのはおっくうだ：27%、
 - オンライン開催なら参加する：22%、オルタ館だと参加しにくい：17%、
 - 参加者が少なければ廃止もやむなし：33%、等
- 総会時の公演について
 - 面白い企画なら参加：45%、従来通り：33%、
 - オルタ館まで移動するのはおっくうだ：21%、
 - オルタ館だと参加しにくい：10%、廃止しても良い：24%、等
- じゃおニュースについて
 - 隅々まで読んでいる：33%、自分が関係する記事しか読まない：24%
 - 記事の分量は、ちょうど良い76%、もっと短く32%
 - 発行頻度は、月一回程度が64%
 - 閲覧手段は、パソコン81%、スマホ・タブレット10%、等
- ホームページについて
 - 広報媒体としての役割を果たしている71%
 - 行事や活動の紹介の充実を図って欲しい58%
 - コミュニケーションツールとしての役割を果たしている48%
 - 一年前より見やすくなった40%
 - 更新したら知らせて欲しい33%
- 新しい活動テーマの提案
 - 野外、文化、食、ボランティア、交流活動など、意見も含めて24件

議論の結果、以下の通り継続協議することとなった。

- じゃおクラブ30周年記念行事については記念講演や大冊の記念誌発行は行わない。
- その他のアンケート結果についても、運営委員会として一定の判断を必要とするので、各担当に割当て検討してもらい、臨時運営委員会を開催して協議し決定する。
- 各担当の割当ては大澤委員が2月上旬に提案する。

主な議論は以下の通り

- アンケート結果の判断次第では、来期の活動方針・案に関わることも考えられるので、議案書作成に間に合うように早急に運営委員会としての判断が必要ではないか。
- 予算案を策定するにあたり、繰越金の扱いを整理する必要がある。
- 会員減少対策としてマスコミを利用する場合は30万ほどの予算を必要とする。

2) じゃおクラブ30周年記念行事について(大澤委員)

1)の通り、記念講演や大冊の記念誌発行は行わない事とする。

続く

3) 第 30 回通常総会の開催方法と議案書作成作業について(大出委員)

- 総会の開催方法については、オルタ館での通常開催、郵便による議決行使(2020年度)、及びオンライン開催が考えられるが、3月の運営委員会で最終決定する。
- オンライン開催の場合は、非 E グループ会員は郵便による議決権行使とし、E グループ会員は Google フォーム(今回のアンケートと同様)または総会当日の Zoom の投票機能による行使とし、全員が議決権の行使ができる環境が提供できるので、選択肢の一つに含める。
- 総会議案書作成スケジュールについては提案の通りとする。
(4/25 の準備資料として封筒 担当土屋を追加する)
- 総会議案書の構成/執筆担当は以下を修正する。
3-2-6 担当を石井から大澤・土屋
5-2-4 担当を星野から高橋
11-3 担当を土屋から諏訪
13-2 担当を土屋から諏訪

4) 「ポケット Wi-Fi の活用状況について」(竹内委員)

ポケット Wi-Fi を有効活用するに当たり発生する送料について①本部負担②着払い③元払いの提案があり、受益者負担の原則に従い、「着払い」で送付する事とする。

4. 次回予定

- 臨時運営委員会 総会議案書作成を考慮し、2月下旬目途にオンライン開催
日程は大澤委員が提案する
議長：大澤委員、書記：大出委員
- 運営委員会 日時：2021年3月28日(日)10:00~12:00(オンライン開催)
議長：大出委員、書記：小坂委員
健康体操・懇親会はなし

以上